

令和3年度 後期 学校評価(生徒・保護者・教員対象のアンケート結果含む)

棚倉町立棚倉中学校

【実施期間】後期・令和3年12月, 前期・令和3年7月

【調査対象】保護者 アンケート回収率 **93.1%** (前期比+1.4%, 前年度12月とほぼ同程度)

【評価】(A)あてはまる (B)ややあてはまる (C)あまりあてはまらない (D)あてはまらない

以下の各項目における割合は、A・B評価の合計を肯定的意見として集計しています。

【今年度の新たな取組】

- ① 今年度は生徒, 教員にも実施しています。そのため, 前年度との比較は, 保護者のみとなります。
- ② 今年度から, より学校運営の参考とするため, 前期・後期と年2回実施します。
- ③ 生徒, 保護者, 教員へ, それぞれの回答が以下のように関係性のある内容にしました。
- ④ 学校の課題を重点化して, アンケート項目を精選しました。

【前期・後期の自己評価の総括】

アンケートについては, 前期・後期とも全ての項目で昨年度の結果以上または同等程度で, 高評価でした。

変わらぬご支援に感謝いたします。

(全回答数の±3%以内のアンケートの人数差は同等と評価しています。)

<問1 学校生活の充実>

生徒 **92.0%** (前期と同等)

(学校は楽しい)

保護者 **93.2%** (前期及び前年度と同等)

(お子さんは, 棚倉中学校へ楽しく通っている)

教員 **100.0%** (前期と同等)

(充実した学校生活になるよう指導している)

(考察)前期・後期とも高評価でした。今後も, 望ましい人間関係を基盤として, ほめて伸ばす教育, まとめと・振り返りで自信をつける指導を行って参ります。成長を実感することで, さらに学校が楽しいと思える指導を行って参ります。

<問2 授業の充実>

生徒 **89.6%** (前期と同等)

(授業はわかりやすい)

保護者 **81.1%** (前期と同等, 前年度+4.0%)

(お子さんは, 授業がわかりやすいと感じている)

教員 **100.0%** (前期と同等)

(授業がわかりやすくなるよう指導している)

(考察)前年度より高評価でした。1人1台学習端末を利用し学習活動を充実させた成果だと考えます。肯定的意見が90%以上になるよう, 学力向上に取り組みます。今後も, 子どもたちが自己実現できるよう指導して参ります。

<問 3 教育相談の充実>

生 徒 91.0% (前期と同等)	(先生方は、悩みや相談に親切に対応している)
保護者 93.2% (前期と同等, 前年度+5.0%)	(お子さんや保護者の悩み、相談へ親身に対応している)
教 員 100.0% (前期と同等)	(生徒や保護者の悩みに親身になって相談している)

(考察)子ども同士及び子どもと教員との人間関係の成果だと考えます。また、問題には即日対応・早期解決を実践している成果だとも考えます。今後も組織的な相談体制・生徒指導対応を行って参ります。

<問 4 諸活動の充実>

生 徒 95.8% (前期と同等)	(学級での活動や学校行事、生徒会活動は楽しい)
保護者 96.3% (前期及び前年度と同等)	(お子さんは、諸活動を楽しんでいる)
教 員 100.0% (前期+5.7%)	(諸活動が充実するよう指導している)

(考察)コロナ禍でも、子ども達が主体的に企画・運営し充実した活動を行えた成果と考えます。今後も、諸活動を通して、将来の夢の実現に必要な資質・能力を育成し、自己実現できるよう指導して参ります。

<問 5 部活動の充実>

生 徒 88.3% (前期と同等)	(部活動は充実している)
保護者 87.0% (前期及び前年度と同等)	(お子さんは、部活動が充実していると感じている)
教 員 96.2% (前期+4.8%)	(部活動が充実するよう指導している)

(考察)中体連やコンクールに向けて、子ども達が目標達成のため一生懸命取り組んだ成果だと考えます。活動を通して技能の向上はもとより、心を育て、社会で通用する人づくりができるよう指導して参ります。

<問 6 決まりの尊重>

生 徒 98.5% (前期と同等)	(決まりを尊重し、校則や社会のルールを守っている)
保護者 96.9% (前期と同等, 前年度+5.7%)	(お子さんは、決まりを尊重し校則やルールを守っている)
教 員 96.8% (前期と同等)	(道徳性や社会規範について指導している)

(考察)非常に高評価を得て嬉しく思います。教育活動全体で道徳教育に取り組み、子ども達に規範意識が身に付いている結果と考えます。安心・安全で、子ども達が成長できる棚倉中学校を維持・発展させて参ります。

<問 7 PTA 活動の充実>

生徒	94.6% (前期+5.1%)	(保護者のみなさんが、PTA 活動を活発に行っている)
保護者	87.9% (前期と同等, 前年度+8.8%)	(PTA 活動は活発である)
教員	85.5% (前期と同等)	(PTA が活発になるよう活動している)

(考察)今年度は、PTA 専門委員会が活発に活動しています。今後も、PTA 活動を活性化させ、保護者のみなさまと、子どもたちの健やかな成長を促して参ります。

<問 8 安全教育の充実>

生徒	98.8% (前期と同等)	(避難訓練がしっかり行われ、不審者情報も伝わっている)
保護者	95.4% (前期と同等, 前年度+5.4%)	(お子さんの安全確保のために具体的な対応を周知している)
教員	87.1% (前期と同等)	(地震や火災、不審者対応の指導を行っている)

(考察)今年度は、避難訓練を実効性有るものに工夫しました。不審者情報など安全に関わることは、確実に指導しています。今後も、日頃から指導する事で、自分の命は自分で守れる自己管理能力を育てて参ります。

【自由記述に関する要望等への現段階での回答】

- 弁当の回数について多くのご意見をいただいていますので、来年度は対応いたします。そのため、中体連県大会や吹奏楽・合唱コンクール、英語弁論大会など特定の部活動や個人・団体が参加する場合、給食は極力有りの方針でいきたいと考えます。そのため、給食の有りの日で、大会やコンクールに弁当持参で参加するケースがでてしまうことはご了承ください。
- 部活動の予定表について、多くのご意見をいただいています。早め早めに配付できるようにいたします。
- 好評であったマチコミメールでの週予定の配信、学校ホームページの定期的な更新等、今後も継続して参ります。